※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新編 論理国語」（大修館）						
副教材等	「新編 論理国語 学習ノート」（大修館）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「論理国語」では、「現代の国語」及び「言語文化」での学びを踏まえながら、主として思考力・判断力・表現力等」の創造的・論理的思考の側面の力を育成する科目として、社会において必要となる、論理的に書いたり批判的に読んだりする資質・能力を身に付けることを目標とする科目です。
・授業では、論理的な文章や実用的な文章を書いたり読んだりする活動や課題を自ら設定して探求する活動を行います。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会で生きていく上で必要となる、論理的に書いたり批判的に読んだりするための国語の知識や技能を身に付けている。	・論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	自己を見つめて ［教材］ 「探究する力」 「補助線を引きながら考える」 「【フォーカス】自分を客観的に見つめよう」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察
	思考を深める ［教材］ 「和の思想、間の文化」 「ミロのヴィーナス」 「【フォーカス】根拠を吟味しよう」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 推論における理由づけの適切さについて理解を深めている。 b[読]：複数の情報を比較・整理しながら検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味している。 c：筆者の考えを読み取ることに興味をもち、筆者の主張を支える根拠・論拠をとらえようとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察
	社会に向かって ［教材］ 「志望先への提出書類」 「志望理由書を書こう」 「自己推薦書を書こう」	a：小論文における、文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b[書]：文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の志望理由が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章をとらえ直したりしている。 c：進路で必要とされる書類について、積極的に知ろうとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察
	視点を変えて ［教材］ 「人類の進化から考える『心』の誕生」 「ロボットに心はあるか」 「クオリアと心」 「【フォーカス】複数の文章を比較し、分析しよう」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：複数の情報を比較・整理しながら検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味している。 c：心についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、関連する文章との比較をとおして自分の考えを広げようとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察
	問いを深めて書く―小論文② ［教材］ 「問いを立てて書こう―テーマ型小論文」 「文章を読んで書こう―課題文型小論文」 「統計資料を読んで書こう―データ型小論文」	a：文章の種類にもとづく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[書]：具体と抽象の関係に注意しながら、文脈に応じた適切な内容をまとめている。 c：これまでの「書くこと」の学習をもとにして、自ら問いを立て、小論文を書こうとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察
	現代を考える	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「政治の本質」 「『である』ことと『する』こと」 「【フォーカス】話し合って考えを深めよう」	章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：筆者の考えを読み取ることに興味をもち、現代社会についての自分の考えを広げようとしている。	学習ノート 定期考査 小テスト	学習ノート 定期考査	学習ノート 振り返りシート 行動観察
	未来に目を向けて ［教材］ 「人口減少社会の到来」 「未来の地図帳」 「エネルギー耕作型文明への転換」 「豊かさとつながり」 「【フォーカス】身近な課題に取り組み、社会に提言しよう」	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 新たな考えの構築に資する読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：「人口減少社会」という現代の日本が抱える課題に対する筆者の考えを的確に把握し、新しく得た知見やものの見方をとおして、自分の考えを深めている。 設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに、必要な情報を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：筆者の考えを読み取ることに興味をもち、日本社会や世界が抱える課題について、自分の考えを広げようとしている。	ワークシート 学習ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 学習ノート 定期考査	ワークシート 学習ノート 振り返りシート 行動観察

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　27　）時間

・読むこと　…　（　43　）時間